



日本内分泌学会 男女共同参画推進委員会 (JES We Can)  
北海道支部のご紹介

北海道支部は、2009年から支部学術集会の JES We Can 企画・運営や、女性医師の内分  
泌専門医・指導医の育成などに力を入れており、旭川医科大学 内科学講座病態代謝・消化  
器・血液腫瘍制御内科学分野 滝山由美先生と、むらしたこどもクリニック 村下眞理先生が  
中心となって活動して参りました。支部学術集会の JES We Can 企画では、北海道内外から  
演者の先生にお越しいただき、女性内分泌診療に関するご講演をいただきました。2018年よ  
り北海道の内分泌領域における学問と医療の発展に寄与された女性医師を、学術論文をも  
とに表彰する JES We Can 北海道支部賞を設けており、毎年選考の上、これまでに6名の女  
性医師が受賞されました。受賞された先生方には、支部学術集会で受賞講演をしていただ  
いております。2019年に滝山先生と村下先生が退任され、旭川医科大学 内科学講座病態代  
謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野 竹田安孝、北海道大学病院 小児科 中村明枝、同  
院 糖尿病・内分泌内科 宮愛香が着任し、現在3名で支部活動を行なっております。2021年  
にオンラインで開催予定の支部学術集会では、北海道は面積が広く内分泌診療を行う医師  
が偏在していることや、内分泌指導医の女性比率が少ないという現状を踏まえ、内分泌地域  
診療を支える医師を繋ぐ座談会を企画しました。地域に根ざす内分泌診療の工夫を共有しつ  
つ、若手医師が内分泌診療、専門医・指導医取得に興味を感じるような活動を今後も続けて  
参りたいと思います。今後ともご指導のほど何卒、宜しくお願い申し上げます。

北海道支部委員：竹田安孝、中村明枝、宮 愛香